ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/08/13 号(As of 2024/08/12)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	-
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.05	1.0913	160.35	1.2747	0.6569
SYD-NY High	148.23	1.0939	161.94	1.2794	0.6605
SYD-NY Low	146.40	1.0912	160.34	1.2747	0.6565
NY 5:00 PM	147.23	1.0932	160.97	1.2766	0.6586

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,357.01	▲ 140.53	日本2年債	-	-
NASDAQ	16,780.61	35.31	日本10年債	-	-
S&P	5,344.39	0.23	米国2年債	4.0204%	▲0.0338%
日経平均	-	-	米国5年債	3.7484%	▲0.0459%
TOPIX	-	-	米国10年債	3.9064%	▲0.0325%
ｼｶｺﾞ日経先物	35,620.00	270.00	独10年債	2.2240%	0.0030%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,210.25	42.15	英10年債	3.9150%	▲0.0280%
DAX	17,726.47	3.59	豪10年債	4.0380%	▲0.0390%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,111.65	21.42	USDJPY 1M Vol	13.30%	▲0.26%
上海総合	2,858.20	▲ 3.99	USDJPY 3M Vol	12.20%	0.00%
NY金	2,504.00	30.60	USDJPY 6M Vol	10.91%	▲0.01%
WTI	80.06	3.22	USDJPY 1M 25RR	▲2.64%	Yen Call Over
CRB指数	279.52	3.56	EURJPY 3M Vol	11.23%	▲0.02%
ドルインデックス	103.14	0.00	EURJPY 6M Vol	10.33%	▲0.02%

【昨日の指標等】

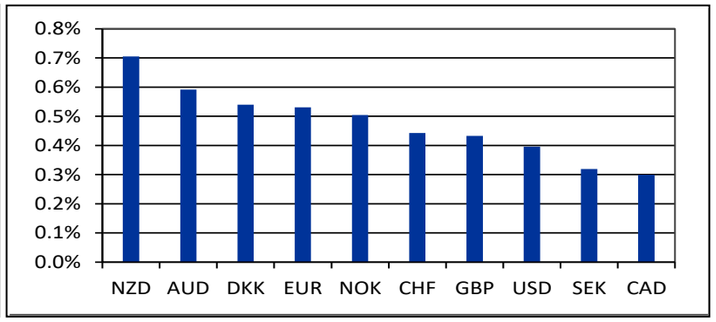
Date	Time		Event		結果	予想
8月13日	00:00	米	NY連銀1年インフレ期待	7月	3.0%	-

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
8月13日	09:30	豪	ｳｴｽﾄﾊﾟｯｸ消費者信頼感指数	8月	-	82.7
	10:30	豪	NAB企業信頼感/景況感	7月	-/-	4.0/4.0
	15:00	英	週平均賃金(除賞与/3カ月/前年比)	6月	5.4%	5.7%
	18:00	独	ZEW景気期待指数	8月	34	41.8
	18:00	独	ZEW調査現状指数	8月	-74.5	-68.9
	18:00	欧	ZEW景気期待指数	8月	-	43.7
	21:30	米	PPI(前月比/前年比)	7月	0.2%/2.3%	0.2%/2.6%

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50-148.50	1.0850-1.1000	160.00-162.00

アジア	ｱｼﾞｱ時間のﾄﾞﾙ円は147.05ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。東京休日で市場参加者が少ない中、閑散としたﾏｰｹｯﾄ。週末の元日銀審議委員による発言も意識されてか、日銀追加利上げに対する期待が後退する中、底堅く推移すると147.28まで上昇。そのまま147.25ﾚﾍﾞﾙで海外市場へと渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、147.25ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。特段の材料がない中、方向感なく推移した後、午後に向けて上値を切り上げて結局147.55ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は146円台半ばでスタート。東京市場が祝日で休場の中、クロス円の上昇を横目に、ドル円もじり高で推移し、147.55ﾚﾍﾞﾙでNYオープン。午前中は円売りの流れが続き、一時148.23まで上値を上げる場面もあったが、続いて発表された米7月NY連銀1年先のインフレ期待が前回より低下した他、3年先のインフレ期待が2.33%と2013年以降最低推移準を記録した事が重しとなり、米金利の低下に伴い、147.20付近まで反落。午後も米金利が低水準で推移する展開を受け、終盤にかけては147.08まで続落。その後は小幅戻し、147.23ﾚﾍﾞﾙでクローズ。 一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。米金利の低下を受けじり高で推移し、1.0926ﾚﾍﾞﾙでNYオープン。午前中は先述の予想を下回ったNY連銀1年先のｲﾝﾌﾚ期待の結果を受け、ドルが売られる中、1.0939まで上昇。午後は1.0930付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.0932ﾚﾍﾞﾙでクローズ。

【マーケット・インプレッション】

昨日は本邦休日の中、ドル円は148円台まで上伸する場面も見られたが、NY連銀調査のインフレ期待が低下したことで米金利低下とともにドル円も147円台前半まで弱含む展開。ドル円のボラティリティは依然として高水準で荒い値動きには警戒が必要な状況だが、少しずつ低下し始めている。また、明日に米7月CPIの発表を控えていること等もあり、結果を見極めたいとの思惑から、市場の混乱も徐々に収束に向かうものと見ている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:林・岩下